

各 位

不動産投資信託証券発行者
 ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人
 代表者名 執行役員 佐藤 啓介
 (コード番号：3278)

資産運用会社
 ケネディクス不動産投資顧問株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田島 正彦
 問合せ先 レジデンシャル・リート本部
 企画部長 山本 晋
 TEL: 03-5157-6011

資金の借入れ及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ

ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（借入総額30億円）及び金利スワップ契約締結について決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 借入れの内容

シリーズ	借入先	借入金額 (百万円)	利率 ^{(注1)(注2)}	契約 締結日	借入実行 予定日	元本返済 期日 ^(注2)	担保・ 返済方法
30-A	日本生命保険 相互会社	700	0.920% (固定金利)	2018年 9月25日	2018年 9月28日	2026年 9月30日	無担保 無保証 ・ 期日一括 返済
30-B①	株式会社 新生銀行	1,000	基準金利 ^(注3) (全銀協1ヶ月 日本円TIBOR) +0.600%			2028年 9月30日	
30-B②	三井住友信託銀行 株式会社	800					
30-B③	みずほ信託銀行 株式会社	500					

(注1) 利払期日は、2018年10月末日を初回として以後1ヶ月毎の末日及び元本返済期日です。

(注2) 利払期日及び元本返済期日がそれぞれ営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。

(注3) 全銀協の日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>) でご確認いただけます。

2. 借入れの理由

本日付「資産の取得に関するお知らせ（居住用施設1物件及びヘルスケア施設1物件）」に記載の不動産信託受益権（H-21:たのしい家 大田多摩川）の取得資金及び関連費用の一部に充当するため。

3. 金利スワップ契約

(1) 金利スワップ契約締結の理由

変動金利の条件で借入れを行うシリーズ 30-B①②③について金利上昇リスクをヘッジするため。

(2) 金利スワップ契約の内容

		シリーズ 30-B①	シリーズ 30-B②	シリーズ 30-B③
相手先		未定 ^(注)		
想定元本		1,000 百万円	800 百万円	500 百万円
金利	固定支払金利	未定 ^(注)		
	変動受取金利	基準金利（全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR）		
開始日		2018 年 9 月 28 日		
終了日		2028 年 9 月 30 日		
支払日		2018 年 10 月末日を初回として、以後 1 ヶ月毎の末日及び終了日（当該日が営業日でない場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日）		

(注) 未定の事項については、2018 年 9 月 26 日に決定予定であり、決定次第お知らせいたします。

4. 本件借入れ実行後の有利子負債の状況（2018 年 9 月 28 日時点）

(単位：百万円)

区分	本件借入れ前	本件借入れ後	増減額
短期借入金 ^(注1)	2,630	2,630	—
一年内返済予定の長期借入金 ^(注2)	2,500	2,500	—
長期借入金 ^(注3)	110,700	113,700	+3,000
借入金合計	115,830	118,830	+3,000
投資法人債	3,000	3,000	—
有利子負債合計	118,830	121,830	+3,000

(注1) 短期借入金とは、借入日から返済期日までが 1 年以下の借入れをいいます。ただし、借入日から 1 年後の応当日が営業日以外の日に該当した場合で返済期日を当該翌営業日とし、1 年超となった借入れは、短期借入金に含まれます。

(注2) 一年内返済予定の長期借入金とは、長期借入金のうち返済期日が一年以内に到来する借入れをいいます。

(注3) 長期借入金とは借入日から返済期日までが 1 年超の借入れをいいます。

5. その他

本件借入れに関わるリスクに関して、2018 年 7 月 13 日提出の有価証券届出書に記載の「投資リスク」から重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.kdr-reit.com/>